



邑楽町立邑楽南中学校 学校だより

おうなん

令和2年11月13日(金)

発行 邑楽南中学校

第15号

mail:oramijh@muse.ocn.ne.jp



体操部が今年最後の郡大会で 女子優勝、男子準優勝に！

10月31日(土)に館林市の城沼ダノンアリーナで体操の郡新人大会が行われました。今年は新型コロナウイルス対策のため、大会の進め方や演技の仕方でも変わり、準備が大変だったようです。例えばゆかの演技は、従来12m×12mの正方形のゆかの上で演技しますが、今回は細長い体操マットを往復するやり方となり、演技の途中で曲を止めて、仲間がロイター板を置いたり外したりして演技をしていました。やり方が変わること戸惑いも多い大会だったと思いますが、いつも以上に仲間と共に協力して作り上げた演技だったのではないのでしょうか。男女とも素晴らしい結果を出してくれました。本当におめでとうございます。



5人で支え合った準優勝の男子



個人の賞状もたくさん獲得した優勝の女子

○郡中体連新人体操大会 女子団体 72.50 優勝

○郡中体連新人体操大会

女子個人 総合 第2位 25.25 ○○ ○○

女子個人 跳馬 第2位 10.50 ○○ ○○

女子個人 平均台 第2位 6.90 ○○ ○○

女子個人 ゆか 第3位 7.85 ○○ ○○

女子個人 総合 第3位 23.95 ○○ ○○

女子個人 ゆか 第2位 9.75 ○○ ○○

女子個人 総合 第5位 23.05 ○○ ○○

女子個人 跳馬 第3位 9.95 ○○ ○○

女子個人 総合 第6位 21.35 ○○ ○○

○郡中体連新人体操大会 男子団体 62.70 準優勝

○郡中体連新人体操大会

男子個人 鉄棒 第2位 4.80 ○○ ○○

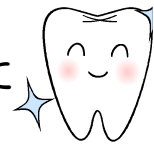
男子個人 跳馬 第3位 10.05 ○○ ○○



☆女子団体で○○さん、○○さん、○○さん、○○さんの4名と、男子個人で○○くんが県大会(11/15)に出場します。



2019・2020「歯と口の健康教育推進校」に



本校は、令和元年・2年度と2年間、「歯と口の健康づくり推進校」に指定されています。養護教諭の岸野先生と保健委員会を中心に、通信を発行したり学校保健委員会に向けての準備をしたり医療の専門家を呼んで授業を行ったりと様々な取組をしています。

新型コロナの影響で2学期に実施された歯科検診の結果と治療率が、保健室の壁に貼られています。学年毎にむし歯がある人数を「むし歯」のイラストで表し、治療が済むとイラストが「花丸」に変わる工夫をしています。治療率 100%を目指していますが、3年生はまだ0%です。大事な受検の前に、そして医療費が無料のうちに治療することを強くおすすめします。



学年別の治療率(左)
美術部によるポスター作品(上・右)

思春期の子ども理解(9)

三者面談での様子を担任の先生たちに聞いたところ、「話しかけても反応がない」「無視される」「『知らない』『別に』という答えしかなく、コミュニケーションがとれない」という声があったと聞きました。そんな時期は、注意をしたりもっと話をしようとする、「うるせー」「うざい」と言って、部屋に閉じこもってしまうお子さんも多いのではないのでしょうか。

その原因は、「自分で考えて行動したい」「親に決められたくない」という自立への芽生えです。そんなときの対処法としては、しつこくせずある程度はそっとしておく、注意するときは何回も言わず1回だけに、一人の大人として扱う…などを挙げる先輩パパ・ママが多いそうです。「聞いてるの?」と何度もしつこく注意すると、余計に反発したくなるようです。

また、兄弟姉妹でも反抗期の時期や特徴は全く違います。(中学生のときには反抗期がなかったと安心していると、高校生になって急に反抗的になったり引きこもってしまったりする子もいます。)子どもは親の分身ではなく、別の人格です。「〇〇しなきゃダメ」と親の考えを押しつけるのではなく、その子の良さを認め、自分で考えて判断・決定させるようにし、成長を促していきましょう。❤️

三者面談では 大変お世話になりました

1～3年の全生徒が対象の三者面談が12日で終了しました。大変お忙しい中、来校していただきまして、誠にありがとうございました。保護者の方から貴重なご意見や情報をお聞きすることができ、充実した話合いとなりました。

3年生は、期末テストが終わるとすぐに私立の出願となり、一気に入試の季節に突入します。入試については、出願期間等が決まっており、期限厳守となります。「忘れたから、また明日」ということが許されませんので、間違いや見落としがないように学校とご家庭でWチェックしていければと思います。

光陰矢のごとし、中学校の3年間はあっという間です。1, 2年生の生徒の皆さんも、3年生のこの時期に慌てない

ように、提出物の期日を守る習慣を身に付け、進路・将来について親子で定期的に話合うようにするとよいと思います。

